

会派名	質問議員名	質 問 事 項
<p>新生クラブ</p>	<p>南条 博</p>	<p>1 市政運営についての所信 市街化調整区域の規制緩和について現況を問う。また、更なる土地利用の規制緩和について具体的な検討策を問う。</p>
		<p>2 活力ある産業づくり (1)魅力ある農林水産業 ア 林道や作業路網の整備計画と木材搬出等の効率的、集約的な施業の進捗状況を問う (2)新たな産業活力の創出 ア 西諫早産業団地への積極的な企業誘致活動と周辺道路網の整備を問う イ 新たな産業団地についての動きを問う</p>
		<p>3 暮らしの充実 (1)安全安心な暮らし ア 避難行動に対する自治会単位の「防災マップ」づくりの構想を問う (2)快適な暮らし ア 地域幹線道路網における島原広域道の部分的区間の完成予定と全面開通後の効果を問う</p>
<p>新風クラブ</p>	<p>松本 正則</p>	<p>1 市政運営に対する所信 (1)市街化調整区域における土地利用の規制緩和について ア 平成23年度から市街化調整区域の規制緩和が行われてきたが、更なる土地利用の規制緩和の検討を進めるとしている。どのような考えをもとに進めて行くのか伺う (2)九州新幹線西九州ルートと諫早駅周辺整備計画について ア 九州新幹線西九州ルート整備の実状と開通に伴う期待、また、問題点についてどのように考えているのか イ 諫早駅周辺整備計画が公表され、本事業を今後100年の大計をなす重要なプロジェクトとして取り組むとしているが、どのような思いを抱かれて本事業を進めて行くのか伺う</p>
		<p>2 輝くひとづくり (1)健やかなひとづくり ア 「子ども・子育て支援新制度」が適正かつ円滑に実施できるように準備に取り組むとしているが、どのような内容が取り入れられるのか、また、実施時期のスケジュール等について伺う</p>
		<p>3 暮らしの充実 (1) 支え合う暮らし ア 消費税率の引き上げに際し、低所得者への負担の影響を緩和する「臨時福祉給付金」と子育て世帯への影響を緩和する「子育て世帯臨時特例給付金」を臨時的措置として給付するとしているが、内容並びに対象者に対する周知等について伺う (2)安全安心な暮らし ア 防災行政無線の整備が本年度末に完成し、有効かつ適切な運用を図って行くとしているが、具体的な運用について伺う。 イ 地域住民の安全な避難行動につなげるため、自治会単位の「防災マップ」づくりを促進するとしているが、具体的な対応について伺う</p>

会派名	質問議員名	質 問 事 項	
結 の 会	土井 信幸	1	<p>輝くひとづくり (1)健やかな健康づくり ア 子ども・子育て支援新制度が平成27年4月から実施されるが、その概要と目的、今までと変わる所は何か イ 児童生徒の学力向上について 市内小学校28校中14校、中学校14校中5校に19人配置ということだが、配置の条件と勤務形態を伺いたい</p>
		2	<p>活力ある産業づくり (1)魅力ある農林水産業について ア 集落営農組織の今後の支援はどのようなものか イ 農地集積と規模拡大についてはどう取り組むのか ウ 山田錦100aの試験栽培に取り組むとのことだが、栽培に対する指導体制と事業主体が3名以上の組織の根拠は何か エ 有害鳥獣の被害が拡大している。個体数を減らすのが最重要と思うが、他の自治体との連携はなされているのか。 オ 藻場や浅場など漁業環境を保全する地域の取組みを支援することだが、その方法、内容について伺いたい (2)交流が育てる観光・物産 ア 長崎がんばらんば国体、長崎がんばらんば大会が開催される。市内は交流人口の増加や観光などで賑わうことが予想されるが、大事なことは終了後に蓄積したノウハウを交流人口の拡大にどう生かすかが大事と思うが、市長の考えを伺いたい。</p>
		3	<p>市民主役のまちづくり (1)未来に続くまちづくり ア 平成27年度までの計画期限となっている総合計画が新しく策定されるとのことだが、現総合計画は「土台づくりの10年」と位置づけられていた。それに対する市長の感想と次期総合計画の市長の構想は。 イ マイナンバー法が成立し、平成28年1月から開始される予定で準備されているが、このマイナンバー制度のメリットと問題点は何か。</p>
市民ネット 諫 早	西口 雪夫	1	<p>市政運営についての所信について (1)40戸連たん制度の更なる緩和を進められようとしているが、地域の実情に応じた更なる緩和はできないものか (2)国体開催に向けて、市民の関心を高めながら万全の準備を進めていくとあるが、観客の動員はどのように考えておられるのか</p>
		2	<p>活力ある産業づくりについて (1)認定農業者や集落営農組織を中心として、農業機械等の導入などの生産基盤整備に対する支援を実施するとあるが、どういった支援を考えておられるのか (2)有害鳥獣被害対策について、防護対策の継続と新たに捕獲対策強化に向けての対策として第1種銃猟免許の新規取得者の支援を図るとあるが、何名ほどの確保を目指しておられるのか</p>

会派名	質問議員名	質 問 事 項	
市民ネット 諫 早	西口 雪夫	3	<p>暮らしの充実について</p> <p>(1)跡地利用が見込めない高来環境センターは平成26年度で解体する とあるが、旧諫早市環境センターの跡地利用も含め、どのようにお考 えか。</p> <p>(2)個人が行うがけ地崩壊対策工事に必要な費用の一部を助成するとあ るが、支援の内容は</p> <p>(3)法律相談の回数を年29回から36回に増加させるとのことだが、 予算規模と弁護士の確保はできているのか</p> <p>(4)「生活基盤事整備業」と「地域リフレッシュ事業」を引き続き実施 するとあるが、予算の増額と両事業の併用はできないか</p>
日本共産党	中野 太陽	1 2	<p>市政運営についての所信</p> <p>(1)九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）のメリット、デメリットは 何か。</p> <p>(2)諫早駅周辺整備事業の計画は身の丈に合っているのか</p> <p>(3)国営諫早湾干拓事業の開門調査について、市の姿勢に問題があるの ではないか</p> <p>(4)「希望と安心のまち」「自立できる都市」とはどういう意味なのか</p> <p>輝くひとづくり</p> <p>(1)健やかなひとづくり</p> <p>ア 子育て環境の充実について、認可保育所、認可外保育施設及び学 童クラブの整備促進にどう取り組むのか</p> <p>イ 学習サポーターをどのように配置し、活用するのか</p> <p>ウ 学校施設の耐震補強・老朽改修の前倒しで計画はどのようになる のか</p> <p>エ 小・中学校の扇風機の設置について、どのように進めていくのか</p> <p>(2)こころ豊かなひとづくり</p> <p>ア V・ファーレン長崎への応援と練習拠点についての考えを伺う</p> <p>イ 久山港埋立地のスポーツ・レクリエーション施設用地について、 充分な設備のテニスは設置できるのか</p>

会派名	質問議員名	質 問 事 項
日本共産党	中野 太陽	<p>暮らしの充実</p> <p>(1)支え合う暮らし ア 各種検診の更なる受診の向上とそれに伴う国保料の引き下げを実現させる考えはないか イ 市内における消費税増税の影響と考え方、対応について伺う</p> <p>(2)自然と共生する暮らし ア 解体が進められる廃棄物処理施設と高来環境センターの跡地利用についての考え方と再生可能エネルギー（太陽光発電）施設へ転換する方法は考えられないか。諫早市独自のエネルギー施策に活用できないか。</p> <p>(3)安全安心な暮らし ア 本明川ダム建設事業計画以外の治水対策が自然と共生する暮らしだと考える。広域水道企業団が解散される予定だが、ダム建設への影響はないのか。 イ 旧町の防災無線は、今後どのように改善していく考えか ウ 「防災マップ」の作成にあたり、大雪及び原発に関する記載、対応は入っているのか エ 災害時の情報伝達機能について、市長自らのツイッターやフェイスブックなどで発信する考えはないか</p> <p>(4)快適な暮らし ア 長田バイパスの延伸はどこを通り、どこまでを想定しているのか イ 化屋木床線の人道橋のデザイン（模様）はどうなるのか</p>
公明党	松岡 眞弓	<p>市政運営についての所信</p> <p>(1)H26年度で合併10年に入り、各地域の人口動向と各地域の活性化対策を問う (2)土地利用の規制緩和による諫早市の定住人口増の構想を伺う (3)国のH25年度補正予算における経済再生に向けた成長戦略予算を諫早市は活用できているのか (4)「長崎がんばらんば国体」「長崎がんばらんば大会」に向け、市民の盛り上げ対策は</p> <p>輝くひとづくり</p> <p>(1)健やかなひとづくり ア 「子ども・子育て支援新制度」の進捗状況と実施体制について イ 保育料の保護者負担軽減はどう変わるのか ウ 学童クラブ、認可外保育施設などの環境整備はどんな基準をもって進めていくのか エ 全小中学校の普通教室及び特別支援教室の扇風機設置は暑い時期に間に合うか</p> <p>(2)こころ豊かなひとづくり ア 「V・ファーレン長崎」の練習場がなごみの里運動公園近隣にとあるが、具体的な取り組みの内容とスケジュールは イ 久山港埋立地にテニス場は検討するのか</p>

会派名	質問議員名	質 問 事 項	
公明党	松岡 眞弓	3	<p>暮らしの充実</p> <p>(1)支え合う暮らし ア 本年度の子宮頸がん、乳がん、大腸がんへの無料クーポン券による検診は イ 「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」の内容と実施体制を伺う</p> <p>(2)自然と共生する暮らし ア 廃棄物処理施設の計画で多良見のゴミ処理施設の処理はどう考えているのか</p> <p>(3)安全安心な暮らし ア 県央消防本部、諫早消防署新庁舎の整備や防災行政無線などハード整備が進んでいるが、消防団への支援などソフト対策はどう考えているか</p>
爽 改 い さ は や	島田 和憲	1	<p>市政運営に対する所信について</p> <p>(1)九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）開業を生かしたまちづくりについて ア 平成34年春の開業に向け、新幹線の整備効果を広く地域全体に波及させるための構想について イ 周辺市との連携の状況と、今後の展開について ウ 年間470万人の乗降客を有する諫早駅を活かした今後の展開について エ 開業に向けて、今後の市の組織体制のあり方について</p>
		2	<p>暮らしの充実について</p> <p>(1)安全安心な暮らしについて ア 災害時の情報伝達機能の整備に伴う職員の災害対応力の向上について イ 「防災マップ」の作成評価と、今後の展開について</p>
		3	<p>市民主役のまちづくりについて</p> <p>(1)協働のまちづくりについて ア 特色ある個性豊かな地域づくりについて</p> <p>(2)未来に続くまちづくりについて ア 現総合計画の市政運営に対する市長の自己評価と、策定の視点について</p>
明政クラブ	並川 和則	1	<p>輝くひとづくり</p> <p>(1)健やかなひとづくり ア 「子ども・子育て支援新制度」が適正かつ円滑に実施できるような準備の取り組みについて イ 児童生徒の学力向上について、基礎的な知識の習得を図るため、退職教職員等を学習サポーターとして配置することについて</p>
		2	<p>活力ある産業づくり</p> <p>(1)魅力ある農林水産業 ア 有害鳥獣被害対策は、引き続き防護対策と捕獲対策に取り組むとともに、新たに捕獲対策強化のため、第1種銃猟免許の新規取得者を支援することについて</p> <p>(2)交流が育てる観光・物産 ア 国体開催に合わせ、パンフレットやガイドマップ等の新刷や改訂とともに、新たに制作する観光プロモーションビデオによる情報発信事業を支援することについて</p>